
GlobalFlow5 1.01R01

リリースノート

パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社

2008年4月28日

製品情報

=====

バージョン : Ver. 1.01R01

=== 変更内容 ===

=====

※GlobalDoc5のご利用が必須の変更内容には、項目本文の末尾に「※」を付加しています。

機能拡張

■Web アプリケーション

- ・ユーザー一覧画面のユーザー検索で、姓フィールドにフルネームを指定して検索できるようになりました。
- ・ユーザー一覧画面のカナ検索で、ひらがな、全角カタカナ、半角カタカナを区別せずに、検索できるようになりました。
- ・ユーザー一覧画面の英字検索で、大文字・小文字を区別せずに、検索できるようになりました。
- ・書類名連携独自タグを複数設定できるようになりました。複数設定した場合は、連結して一つの書類名となります。
- ・宛先一括設定画面の最下部に「TOPへ」のリンクを追加しました。
- ・CSV一括出力の「DBのコネクション取得のタイムアウト時間」を個別設定できるようになりました。
- ・Doc保存時のセキュリティで「処理者を含める」を設定している場合のDoc保存処理速度を改善しました。※

- Doc 保存時のセキュリティで「処理者を含める」に設定した場合に、「通過済み承認アクティビティのすべての承認者を含める」も設定できるようになりました。※
- テンプレートに設定された帳票を取得する場合、エクスポート機能を使用せず、テンプレート画面から直接帳票をダウンロードできるようになりました。

□仕様変更

■Web アプリケーション

- 日付入力欄が設定されている帳票で、年月のテキストボックスに数値以外が設定された場合、カレンダーの表示は、現在の年または月に置き換えて表示するようになりました。
- Doc 保存アクティビティのプロパティ設定画面で、「参照グループ」の上部に表示されていた「参照階層数」の表示位置を「参照グループ」の右側に変更しました。※
- CSV 一括出力時に Oracle のエラー「1013」が発生した場合に、「タイムアウトが発生しました。」のメッセージを表示するように変更しました。
- Global4 から移行された Doc 保存文書の場合、プロセスが表示されないように変更しました。※
- 書類参照時の履歴に、アクティビティ名を表示しないように変更しました。
- 未設定の承認アクティビティがプロセスに存在する場合、未設定箇所に関わらず表示されるエラーメッセージを統一しました。
- Doc 保存時のエラーメッセージを見直しました。※

□不具合修正

■Web アプリケーション

- システム環境設定の履歴で、強制承認、強制否認、強制削除、代理起案、代理承認、参照の設定をしても、設定が正しく反映されない不具合を修正しました。

- ・添付ファイル更新セキュリティで「起案時のみ変更可」に設定された場合でも、起案時以外に更新できる不具合を修正しました。
- ・添付ファイルの表示に ActiveX を使用している環境で、ActiveX 領域を操作すると、添付ファイルの更新が不可に設定されていても「サイズ」や「更新セキュリティ」の表示が変更される不具合を修正しました。
- ・所属グループ階層表示独自タグで、セキュリティが正しく設定できない不具合を修正しました。
- ・テンプレートの「経路編集画面での編集」で、「承認者のみ」または「情報のみ」が設定されている場合、書類画面の経路編集画面でエラーとなる不具合を修正しました。
- ・宛先一括設定画面のメール送信アクティビティで、メールアドレスに全角文字を設定してもエラーとならない不具合を修正しました。
- ・自分が処理中の書類を一括承認すると、エラーとなる不具合を修正しました。
- ・RDBMS 連携アクティビティが設定されているプロセスの承認者を一括設定画面で設定し、[設定]ボタンをクリックすると、「プロセスが更新されています。」のエラーが表示される不具合を修正しました。
- ・StraForm-X の帳票を使用した書類にファイルを添付するとき、エラーが発生する不具合を修正しました。
- ・経路編集画面で「プロセスの経路情報が不正です。」のエラーで保存できない不具合を修正しました。
- ・StraForm-X の帳票で<INPUT>タグの属性に独自タグを設定していると、テキストボックスに内容が表示されない不具合を修正しました。
- ・経路編集画面のメール送信アクティビティで、「フローオブジェクトの内容が変更されています。」のエラーが表示され、プロセスが保存できない場合がある不具合を修正しました。
- ・経路編集画面で条件シーケンスが複数設定されていると「シーケンスが複数あります。」のエラーが表示され、プロセスが保存できない場合がある不具合を修正しました。
- ・入力不可の設定がされた<INPUT>タグの属性に独自タグを設定し、Doc 保存時に日付型のキーワードとして連携すると、「ステータスエラー」が発生する不具合を修正しました。

- ・分岐条件にラジオボタン/チェックボックス/プルダウンを指定した場合、指定した条件が帳票で選択されていないと、結果が常に条件と一致しない不具合を修正しました。
- ・ユーザーオプションでグループ管理者がグループメンバーを参照すると、SQL エラーが発生する不具合を修正しました。
- ・書類を開くと、Oracle のデッドロックが発生する可能性がある不具合を修正しました。
- ・〈INPUT〉タグの属性に“GFLOW-DATE”が設定されていても、再起案時に日付が設定されない不具合を修正しました。
- ・「停滞」、「未終了」の書類一覧で、「現対応者」のソートが動作しない不具合を修正しました。
- ・〈INPUT〉タグの属性に設定した“GFLOW-DATE”、“GFLOW-DOCSEQ”がキーワード連携されない不具合を修正しました。
- ・通知メールに記載された URL を使用して表示した書類を閉じるときに、「このウィンドウを閉じますか？」の確認メッセージで[いいえ]をクリックしても画面が閉じる不具合を修正しました。
- ・アクティブディレクトリ認証を利用している環境で、依頼メールまたは通知メールに記載された URL を使用して書類を表示すると、トップページ画面が表示される不具合を修正しました。
- ・RDBMS 保存アクティビティが設定されたプロセスを使用すると、不正終了する場合がある不具合を修正しました。
- ・管理メニューから、ステータスが「完了」の書類を表示すると、カテゴリーが表示されない不具合を修正しました。
- ・Doc 保存された書類に設定されている経路情報を参照すると、Doc 保存時の情報ではなく最新の情報が表示されていた不具合を修正しました。※
- ・プロセスを複製すると、メール送信アクティビティの宛先と RDBMS 保存アクティビティのカラムの表示順序が変わる場合がある不具合を修正しました。
- ・情報参照権限だけを持つユーザーが、Doc 保存された書類を参照した場合に、登録者、更新者情報が表示されない不具合を修正しました。※

- ActiveX を利用する環境で、複数のファイルが添付された書類を再起案する場合、添付ファイルを更新するとファイルが消える場合がある不具合を修正しました。
- ActiveX を利用する環境で、複数のファイルが添付された書類を再起案する場合、添付ファイルを更新するとファイルの順番が変更される場合がある不具合を修正しました。
- 「エラー時の処理」に「直前者に戻す」が設定されているアクティビティでエラーが発生すると、書類が止まる場合がある不具合を修正しました。
- システム履歴の出力処理を実行すると、処理が終了しない場合がある不具合を修正しました。
- 帳票のキーワード連携設定で、フォルダーの管理権限を持つユーザーでログインすると、参照権限がないプライベート文書のキーワードデータも表示される不具合を修正しました。
- 帳票の name 属性値に日本語が含まれると、DB 連携で失敗する場合がある不具合を修正しました。
- 日付タイプの独自タグを日付型のキーワードとして連携すると、指定しているフォーマットと異なる形で保存される場合がある不具合を修正しました。※
- 帳票に“GFLOW-GROUP-LIST-SCOPE”、“GFLOW-HISTORY”を設定すると、サーバー保存ができない不具合を修正しました。
- StraForm-X の帳票で、〈INPUT〉タグの属性に“GFLOW-DATE”、“GFLOW-DOCSEQ”が設定されている帳票を Doc 保存した場合に、帳票内の値が不正になる不具合を修正しました。
- 〈INPUT〉タグの属性にスペースを含む値が設定されていると、画面表示が崩れる場合がある不具合を修正しました。
- 帳票簡易作成ツールを使用して、隠し項目の単一文テキストを含む帳票を作成し、保存した帳票を更新するとエラーが発生する場合がある不具合を修正しました。
- 承認アクティビティに「起案者グループ指定の役割」が設定されたプロセスの Doc 保存アクティビティ、メール送信アクティビティ、サーバー保存アクティビティでアーカイブ形式を指定すると、エラーになる不具合を修正しました。
- StraForm-X の帳票で、〈INPUT〉タグの属性に“GFLOW-USERINFO”、“GFLOW-DATE”を複数設定すると、値が正しく設定されない場合がある不具合を修正しました。

- StraForm-X の帳票で、[現アクティビティ変更]ボタンが表示されていない不具合を修正しました。
- 宛先が複数設定されている承認アクティビティの次のアクティビティで、「承認者」に「直前者の上位者」が設定されていると、書類が「直前者の上位者」に届かない場合がある不具合を修正しました。
- ActiveX を利用する環境で、添付ファイルを右クリックして表示されるメニューに、「URL をコピー」、「URL を保存」が表示されていた不具合を修正しました。
- StraForm-X の帳票で、<INPUT>タグの属性に独自タグを設定すると、起案前の一時保存で入力した値が保持されない不具合を修正しました。
- <INPUT>タグの属性に“GFLOW-USERINFO”を設定すると、代理承認時に代理委託者ではなく、代理承認者が設定されていた不具合を修正しました。

■ サーバーツール

- 不要データ削除ツールを実行しても、起案前に一括宛先設定が実施されたデータ、または書類番号が発番されたデータが削除されない不具合を修正しました。

=====

※GlobalFlow5 Ver. 1.00R09 以前のバージョンをご利用の場合は、データベースのバージョンアップが必要です。

データベースのバージョンアップに関しては「GlobalFlow5 導入・設定マニュアル」の「5.4.2 データベースのバージョンアップ」を参照してください。